

2022年5月12日

NPO 法人きずなメール・プロジェクト

transcosmos online communications 株式会社

東京都文京区の LINE 公式アカウントを活用した妊娠・子育て家庭向けの情報配信拡充を支援

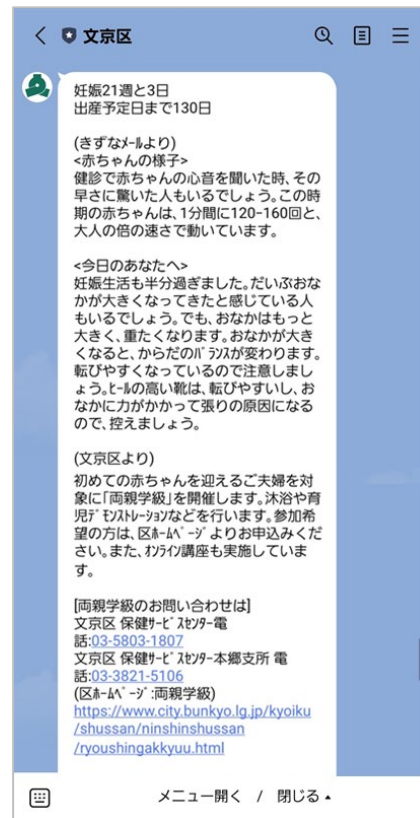
妊娠週数や子どもの成長に合わせた支援情報の提供と総合的な区政情報配信を両立

NPO 法人きずなメール・プロジェクト(本社:東京都新宿区、代表理事:大島由起雄)と transcosmos online communications 株式会社(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:貝塚 洋)は、2022年3月28日より東京都文京区(区長:成澤廣修)に対し、LINE 公式アカウントを活用した妊娠・子育て家庭向けの情報配信の拡充を支援しました。

文京区 LINE 公式アカウント
リッチメニュー



文京区「子育て応援メールマガジン」



文京区 LINE 公式アカウント
QR コード



■概要

2022年3月28日、文京区は「文京区 LINE 公式アカウント」(アカウント名:文京区)をリニューアルし、4月1日より区政情報のセグメント配信やごみ・資源収集日の定期配信など、住民サービスの拡充をはかりました。同時に、これまで妊娠・子育て家庭向けにメールで配信してきた「子育て応援メールマガジン」について、LINE のメッセージによる配信を開始しました。

■「子育て応援メールマガジン」事業の導入目的、背景(文京区子育て支援課 コメント)

毎日の子育てや仕事等で忙しい妊婦さんやお父さん、お母さんが、子どもの成長や発達に関する正しい知識や、年齢に応じた行政の子育てサービスに関するタイムリーな情報を得ることは大変です。文京区では、メッセージにより保護者等の不安を和らげ孤立を防ぐことで、子どもの最善の利益の実現を目指すため、子育て支援事業の一つとして、平成25年度に「子育て応援メールマガジン」の配信事業を導入しました。

■LINE 版「子育て応援メールマガジン」の特長、メリット

医師や管理栄養士等、複数の専門家と制作監修した妊娠・子育てアドバイス原稿「きずなメール」の提供を通して、孤育て(孤独な子育て)予防に取り組む NPO 法人きずなメール・プロジェクトと文京区の協働により、「子育て応援メールマガジン」は始まりました。

事業開始から 10 年近くが経過し、住民が日常的に利用するコミュニケーション手段はメールから SNS に変化しています。文京区では、より多くの住民に妊娠・子育て支援情報を届けるため、月間アクティブユーザー数 9,000 万人(*)を誇る LINE に着目し、文京区 LINE 公式アカウントにおける「子育て応援メールマガジン」提供を検討していました。その中で、住民ニーズに合わせた効果的な情報配信・案内機能を有する「KANAMETO」を導入し、「きずなメール連携ソリューション」によって「子育て応援メールマガジン」を LINE のメッセージで配信できるようになりました。

(*)2021 年 12 月末時点

利用者は文京区 LINE 公式アカウントにおいて、出産予定日や、子どものニックネーム・生年月日を入力すると、子どもの成長や発達に関する正しい知識や、年齢に応じた行政の子育てサービスに関する情報が、タイムリーに配信されます。

妊娠・子育て家庭にとっては、1つの LINE 公式アカウントで、妊娠・子育て支援情報と、その他の区政情報をまとめて受け取ることができるので、利便性が高まります。

■今後の展開

今後も、妊娠・子育て支援コンテンツを含めた区政情報の総合的な発信媒体として LINE の活用を推進し、住民が安心して子どもを生み育てられるまちづくりを目指します。

■文京区 成澤廣修区長からのコメント



文京区では、妊婦の方や乳幼児のご家族等が安心して子どもを産み育てられるよう、子育て支援事業の一つとして「子育て応援メールマガジン」の配信事業を行い、令和4年度で 10 年目となりました。令和2年度には配信の対象年齢を拡充し、読者アンケートによる満足度も 96%以上と高く、多くの子育て家庭の力になっていることを実感しています。

令和4年度からはより多くの方々にご利用いただけるよう、メールでの配信に加え、子育て世代に利用の多い LINE による配信を開始しました。LINE 版の「子育て応援メールマガジン」は文京区 LINE 公式アカウントから受信の設定ができますので、ぜひ登録していただきご利用ください。

■きずなメール連携ソリューションについて

「きずなメール」を提供するNPO 法人きずなメール・プロジェクトと、KANAMETO を提供する transcosmos online communications 株式会社は、2020年10月1日に「LINEを活用した『子どもの育ち』を支える連携協定」を締結しました。この連携協定に基づいて、KANAMETO を利用して行政情報を発信する自治体 LINE 公式アカウントにおいて、妊娠・子育て家庭を対象に「きずなメール」のメッセージ配信を行うことができる「きずなメール連携ソリューション」を開発し、自治体向けに提供しています。

■きずなメールについて

「きずなメール」は、孤育て予防を目的に、NPO 法人きずなメール・プロジェクトと、医師や管理栄養士など複数名の専門家が制作監修をした、妊娠・子育てアドバイス原稿(テキストメッセージ)です。内容は、妊娠週数やお子さんの月齢に合わせた「おなかの赤ちゃんの様子／子どもの成長や発達／保護者に向けたアドバイス」等です。複数の専門家によって制作監修されたテキストメッセージは、それ自体が読み手の不安軽減や知識向上につながり、子ども虐待の未然防止策として機能します。妊娠初期から3歳の誕生日まで継続的に配信します。「プッシュ型の情報発信」は「弱いきずなでつながり続けるセーフティネット」としても活用できます。団体は2010年から事業を開始し、「きずなメール」の自治体導入実績は30件を超えています。

きずなメール・プロジェクトにて、妊娠～子育て家庭に知ってもらいたいあなたのまちの情報を、
伝わりやすい形の原稿にします。そして、「きずなメール」と組み合わせて、
知ってもらいたいタイミングで登録者に届けます。

名称は自治体ごとに自由に決められます

対象	妊娠～3歳誕生日まで (お申し込みのサービスにより異なります)
名称	自由に決めて頂くことができます 【例】「子育て応援とまっこLINE」(苫小牧市の場合)
配信頻度	自由に決めて頂くことができます
内容	【妊娠期】 ・母子健康手帳 ・妊婦健康診査 ・妊婦歯科健診 ・医療費助成 ・保健センターの案内 ・包括支援センターの案内 ・プレママ講座・両親講座 ・相談窓口 ・ひとり親支援 ・出産後の手続き ・子育てひろば ・ファミリーサポート など 【出産後】 ・出生届 ・新生児訪問 ・児童手当 ・医療費助成 ・予防接種 ・乳幼児健診 ・相談窓口 ・子育てひろば・こども家庭支援センター・児童館の案内 ・離乳食講座 ・休日／夜間診療 ・ファミリーサポート ・保育園 ・各種一時保育 ・図書館 ・公園 ・防災 ・産前／産後家事サービス ・ひとり親支援 など

8:04
マタニティきずなメール

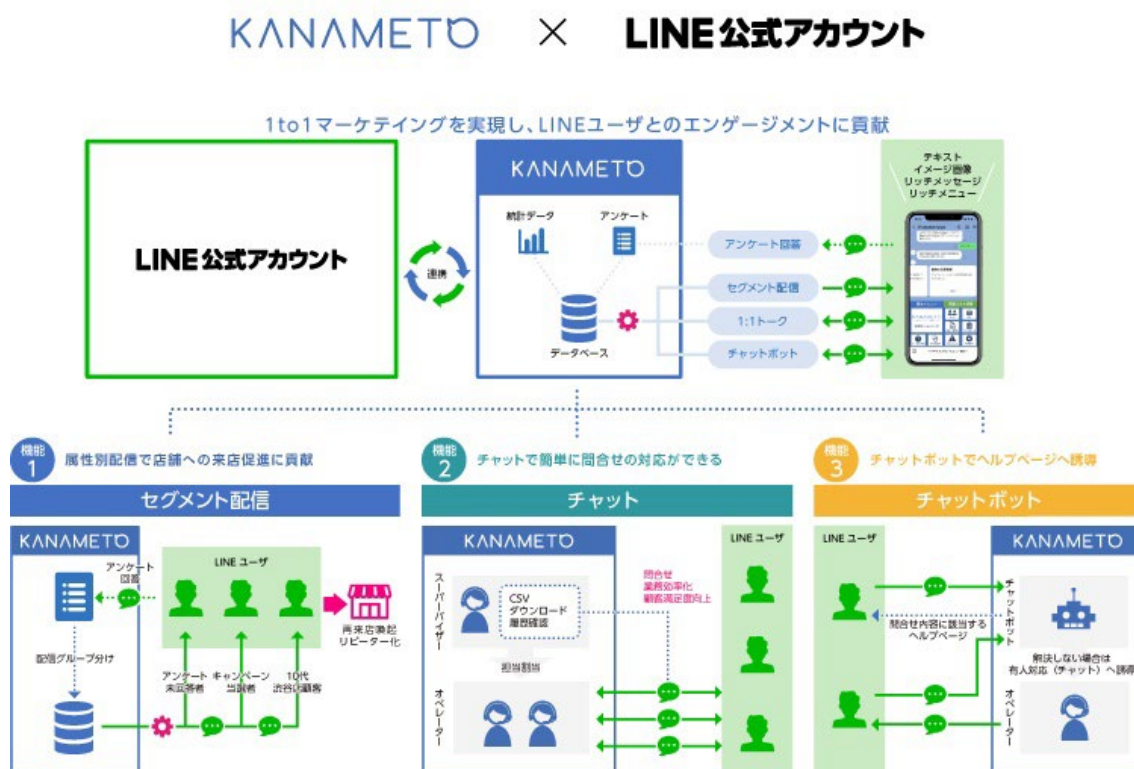
〇〇ちゃんが生まれて0歳0-1か月、誕生から28日目です。

【きずなメールより】
<今日のあなたへ>
【予防接種】 予防接種(7ヶ月)には、定期接種(公費で実施されるため無料)と任意接種があります。「任意」というと「受けなくてもよいのかな?」「それほど重要ではないか?」と思いがちですが、予防するのは感染症から子どもを守るために予防接種を受けましょう。接種に必要な予防票は、生後1か月半頃に郵送します。対象期間までに接種すれば無料です。詳細については、市ホームページをご覧ください。

【予防接種に関するお問い合わせは】
〇〇市 予防対策課 電話
03-1234-5678
(市8-1A-1) 予防接種
<http://www.city.kizuna.lg.jp/hoken4567>

■KANAMETO について

「KANAMETO」は、トランスコスモス株式会社と LINE 株式会社の合弁会社である transcosmos online communications 株式会社が開発・提供する、LINE を活用した行政の DX ツールです。住民が登録した情報を届けるセグメント配信や、新型コロナウイルスに関連する QA チャットボット提供、防災情報の発信、道路や公園の不具合の通報受付、チャットによる育児相談など、様々な住民サービスのデジタル化に活用され、100 を超える地方自治体で利用されています。



※記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

(NPO 法人きずなメール・プロジェクトについて)

NPO 法人きずなメール・プロジェクトは、2010 年 11 月 3 日(「いいお産の日」)に設立しました。新しい命の誕生に対し、社会全体から「おめでとう」の言葉があふれる世界を目指し、活動しています。「孤育て予防」をミッションに、「きずなメール」を活用した事業を、主に自治体や医療機関に提供中。「伝える内容と伝え方」を工夫することで、子育て世帯の不安をやわらげ、親と子のきずなや夫婦間のきずな、地域とのつながりを強めます。2020 年には、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター(NCNP)認知行動療法センターと「テキストメッセージングによる周産期の父親のメンタルヘルス向上のためのランダム化比較試験」共同研究を実施しました。(URL: <https://www.kizunamail.com/>)

(transcosmos online communications 株式会社について)

transcosmos online communications 株式会社は、トランスコスモス株式会社と LINE 株式会社の合弁会社として、2016 年 5 月に設立されました。2017 年 10 月には米国セールスフォース・ドットコムの子会社である Salesforce Ventures から出資を受けています。LINE のプラットフォーム・ユーザー基盤とトランスコスモスの営業・開発力を活かし、行政と住民のより良い関係構築を実現するさまざまなソリューション・サービスの提供に向けて取り組む GovTech(ガブテック)ベンチャーです。2017 年 9 月には LINE を活用した行政の DX ツール「KANAMETO」を開発、販売を開始しています。(URL: <https://transcosmos-online.com/>)

報道関係者お問い合わせ先

NPO 法人きずなメール・プロジェクト 担当:オノヘレ Tel:03-6709-6893 Email:inquiry@kizuna-mail.jp
transcosmos online communications 株式会社 広報担当 Tel:03-5904-9091 Email:pr@transcosmos-online.com